



- お車で 舞鶴若狭自動車道「丹南篠山口インター」出口交差点を左折してしばらく直進。「北」交差点を左折して、次の「篠山城跡南」交差点を左折。2つめの「風深」交差点を右折し、1つめの信号を直進して「お食事処」の約50m先を右折。
■「丹南篠山口インター」より所要時間約15分
- 公共交通機関で JR福知山線「篠山口駅」下車。西口バス停2番乗り場より神姫バス「篠山営業所」に乗り、「篠山本町(誓願寺)」バス停で下車、徒歩で約10分。
■「篠山口駅」より所要時間約20分



兵庫医科大学 ささやま老人保健施設

〒669-2321 兵庫県丹波篠山市黒岡36番地
(2019.5.1 篠山市から名称変更)
TEL(079)552-6840(代表)
FAX(079)552-6843(代表)
<http://www.sasayama.hyo-med.ac.jp/>



兵庫医科大学 ささやま老人保健施設





施設長
片山 覚

兵庫医科大学ささやま老人保健施設は、平成11年9月に開設以来、高齢化の進む丹波地域の中で、兵庫医科大学ささやま医療センターの医療機能を最大限活用した特長ある施設として地域の皆様に支えられ成長してまいりました。

当施設は、介護を必要とする高齢者の自立を支援し、生活機能の維持・向上をめざし、家庭への復帰を目標に、医学的管理のもと、看護・介護さらに作業療法や理学療法、栄養管理などを提供しています。また高齢者では種々の合併症を発症することが多く、併設の兵庫医科大学ささやま医療センターと一体となって、救急に応じ、利用者の皆様、ご家族の方々から信頼され、満足いただけるサービスを提供してまいります。

さらに、丹波篠山市関係部局及び地域の医療・介護施設と密接に連携し、地域の事情・ニーズに迅速かつ的確に対応した運営を行っていきたいと考えています。

兵庫医科大学 ささやま老人保健施設の 施設理念

総合的ケアを提供し、 心身ともに豊かな人生を 支援します。

兵庫医科大学の建学の精神である、『社会の福祉への奉仕』『人間への深い愛』『人間への幅の広い科学的理解』に則り、保健・医療・福祉にわたる総合的ケアを提供し、心身共に豊かな人生を送ることができるよう支援します。

施設概要	名称	兵庫医科大学ささやま老人保健施設
	所在地	〒669-2321 兵庫県丹波篠山市黒岡36番地（2019.5.1 篠山市から名称変更）
	開設年月日	平成11年9月22日
	土地・建物	建設面積1,811.64m ² 延床面積4,529.05m ² 鉄筋コンクリート造4階建
規模	模	入所100人（短期入所を含む） 入所のうち、認知症専門棟 30人 通所リハビリテーション 60人 介護予防通所リハビリテーション 午前20人・午後20人
	療養室	個室26室、2人室7室、4人室15室
施設内容	施設内容	1階／診察室、通所デイルーム、レクリエーションルーム、 一般・特殊浴室、家族介護教室、理容室、相談室等 2階／認知症入所者療養室（30人）、食堂デイルーム、談話室等 3階／入所者療養室（35人）、食堂デイルーム、談話室等 4階／入所者療養室（35人）、食堂デイルーム、談話室等
	併設病院 協力歯科医療機関	兵庫医科大学ささやま医療センター TEL(079)552-1181 杉本歯科医院 TEL(079)594-0063 有本歯科医院 TEL(079)552-8282



リハビリテーションセンター

ささやま医療センター及びささやま老人保健施設と連携して充実した機能訓練を提供していくとともに、地域におけるリハビリテーションの中心的役割を担い、全人医療の一環としての総合的リハビリテーションを展開しています。



ささやま医療センター

21世紀における超高齢社会を見据えた全人医療を理念とし、丹波地域の医療拠点として、救急を含めた良質なプライマリ・ケアの提供を通じて地域の人々が満足できる医療を提供しています。



ささやま老人保健施設

リハビリテーションセンターでの充実した機能訓練の実施と、大学病院としての高度な医療が提供できるささやま医療センターの支援体制に基づき、全人医療の一環として総合ケアプランによる介護を展開しています。



ささやま居宅サービスセンター

ささやま医療センター、ささやま老人保健施設、リハビリテーションセンターと連携して、全人医療の一環として在宅生活を支援します。



兵庫医科大学 西宮キャンパス

昭和47年の開学以来、「社会の福祉への奉仕、人間への深い愛、人間への幅の広い科学的理解」を建学の精神に、次代を担う医療人を育成する兵庫医科大学。附属病院である兵庫医科大学病院は、最新の医療設備を備え、高度な医療を提供しています。



兵庫医療大学 神戸キャンパス

優れた知識と技術を備え、社会から信頼される医療人の育成を目指して開学した兵庫医療大学。兵庫医科大学病院、ささやま医療センターをはじめ充実した医療施設での臨床実習により、次代の医療を支える医療人を育成します。

各施設の連携により
総合的ケアを提供します。

利用対象者

- ①65歳以上の方で、要介護状態、要支援状態の方
- ②40歳から64歳までの方で、脳血管疾患などの老化に起因する疾病等(特定疾病:16種類)により要介護・要支援状態となった方



サービスの種類

入所

要介護状態と認定された方に対して、施設サービス計画に基づき、看護、医学的管理下での介護、機能訓練等の必要な医療並びに日常生活の世話をを行い、利用者がその有する能力に応じ可能な限り自立した日常生活を営むことができるようにするとともに、利用者の居宅における生活への復帰を目指したサービスの提供を行います。

短期入所療養介護／介護予防短期入所療養介護

要介護状態または要支援状態と認定された方に対して、心身の状況や、家族の病気・冠婚葬祭・出張等のため、または家族の身体的・精神的な負担の軽減等を図るため、一定の期間、看護、医学的管理下での介護、機能訓練等の必要な医療並びに日常生活の世話をを行い、利用者の療養生活の質の向上および利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的にサービスの提供を行います。

通所リハビリテーション／介護予防通所リハビリテーション

要介護状態または要支援状態と認定された方に対して、通所リハビリテーション計画を立て実施し、利用者の心身の機能の維持回復を図ることを目的にサービスの提供を行います。



サービスの内容

施設サービス計画、通所リハビリテーション計画、及び介護予防サービス計画に基づきサービスを提供します。

次に挙げる介護サービス・介護予防サービスについて、利用者及びご家族の希望を踏まえ、利用者の状態に応じたサービス計画を全職種の職員が共同で作成し、利用者の同意を得て当該サービスを提供します。

- 1.医療・看護・介護・介護予防
- 2.リハビリテーション
- 3.栄養管理
- 4.日常生活



充実した療養生活

明るくアットホームな雰囲気作りを目指し、職員の一人ひとりが専門職としての自覚を持ち、寝たきり予防や口腔ケアなど積極的に取り入れ、質の高いケアを提供しています。また季節折々の行事(行事食)を施設内で企画し、積極的にボランティアの参加も行い社会交流に努めています。



ささやま医療センター玄関ホール

季節折々の行事(行事食)・クラブ活動

当施設では、季節折々の行事(行事食)に力を入れています。日々の療養生活の中でひとつでも楽しみが増え、生き生きとした生活が提供できるように職員で行事(行事食)を企画し、進行しています。

新年会



2月 節分



4月 花見



8月 納涼祭



敬老会



11月 紅葉ドライブ



記載した行事(行事食)以外にも、職員で企画し実行を目指しています。

ゆとりある環境で、落ち着いた療養生活がおくれます。



個室



2人室



4人室



玄関



家族介護教室



フローアー檜浴槽



1F浴室

